

OPEN CAMPUS 2023

毎年8月にオープンキャンパスを開催しています。大学案内だけでは感じにくい大学の雰囲気や、実際に見たり感じたりできるイベントです。模擬講義や実習の様子を体験できるほか、入試や学生生活など、不安なこと疑問なことを直接質問することもできます。学生寮見学会の同時開催もありますよ。青森県立保健大学への入学を希望している方、興味のある方はぜひご参加ください。(令和3年度、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により定員を設けて実施しました)

進学相談会情報

入試、授業内容、資格、就職、学生生活などについて、質問や相談ができます。相談者には、大学案内、入学者選抜要項などの資料や入試の過去問題集、オリジナルグッズを無料配布しています。保健大学のことをよく知らないけど少し聞いてみようかな、保健大学が気になるな、看護師、理学療法士、社会福祉士、管理栄養士ってどんなことするの? など、お気軽にご相談ください。5月頃から順次、青森県内を中心に参加する予定です。進学相談会のスケジュールは、青森県立保健大学のホームページでご確認ください。



青森県立保健大学のプロモーションビデオをはじめとして、これまで広報を目的に作成された動画などをご覧ください。



Instagramアカウントでは、保健大学の「今」をお伝えできるよう情報を発信していますので、是非ご覧ください。横の二次元コードから、または「#ほけんだい」で検索してください。



LINEアカウントでは、学生募集イベントなど、様々な情報を発信しています。



理学療法学科3年
名達 沙哉香 さん

・青森市まで

鉄道
東京駅～新青森駅(約3時間半)
新函館北斗駅～新青森駅(約1時間)
盛岡駅～新青森駅(約1時間)
秋田駅～新青森駅(約3時間)
仙台駅～新青森駅(約2時間)

飛行機
札幌便(約45分)
東京便(約75分)
大阪便(約90分)

・青森県立保健大学まで

青森駅から約7km
新青森駅から約11km

鉄道
新青森駅から青森駅を経由し(奥羽本線)、青い森鉄道八戸方面行きで東青森駅または小柳駅で下車。いずれも大学まで徒歩約10分(約1km)。

バス
① 新青森駅南口から東部営業所方面行きで青森駅前バス停で下車(約15分)。
② 青森駅前バス停から明の星通り線で青森県立保健大学バス停まで(約20分)

タクシー

◎青森駅から約20分
◎新青森駅から約25分
青森自動車道(青森中央IC)から約15分
◎青森空港から約30分



表紙に抗菌加工 / 抗ウイルス加工を施しました

公立大学法人 青森県立保健大学 大学案内



公立大学法人
青森県立保健大学
大学案内



LIVE2024

みんなの暮らしを支える

みんなの暮らしを支える

CONTENTS



02	学長ごあいさつ	23	開かれた地域に貢献する大学
03	ヒューマンケア・大学の理念と使命 身につく4つの力 ディプロマ・ポリシー	24	入試情報
04	4つの力を獲得するための科目構成	25	キャンパスマップ
05	各科目の注目点	27	クラブ・サークル課外活動の紹介
06	看護学科	29	青森県立保健大学周辺マップ
10	理学療法学科	30	大学生の1日のルーティン
14	社会福祉学科	31	自立した大学生生活へのサポート
18	栄養学科	33	国家試験合格に向けたサポート
22	大学院 健康科学研究科	34	就職・キャリア支援のためのサポート
		35	キャリア開発センターのサポート

数字でみる保健大学の強み

就職率

98.2%

(2023年3月現在)

取得できる
国家試験受験資格

7種

在籍学生数

4

学科
連携科目で育む
実践力

913名



スマホで読み込んで大学のこともっと、さらに知ろう！
みなさんに、より大学を知ってもらいたいため、二次元コードを多く配置した大学案内です



学長ごあいさつ

青森県立保健大学学長

吉池 信男

吉池 信男

専門は公衆衛生学、栄養学、小児保健学。健康科学部栄養学科の「健康と栄養管理」等の他、大学院「栄養政策・健康推進研究室」で研究指導を担当している。

新たな学びと発見、そして実践！だ

皆さんは、何のために大学に入ろうと考えているでしょうか？

青森県立保健大学への進学を希望される方では、「保健」「医療」「福祉」について学び、それらの専門職として働きたいと考えている人が多いと思います。そして、「人々や地域のウェルビーイング(well-being)に貢献したい！」と使命感を持っている人もいるでしょう。ウェルビーイングとは「病気にならないこと」「元気に歩けること」「美味しくごはんが食べられること」「仲間と楽しく過ごせること」の実現や、「暮らしやすい地域づくり」かもしれません。このようなことを考えるあなたはとても素敵だと思います。では、それらを実現するためには、何を学べば良いのでしょうか。

大学ではたくさんの学びを得るとともに、「何で理想通り(教科書通り)に進まないんだろう・・・」などと壁にぶち当たったり、悩んだりすることもあるでしょう。そのような疑問や壁に対して、じっくり考えたり、文献を調べたり、ディスカッションしたり、研究^{*}をすることによって、新たな発見があるかもしれません。そして学びや発見の後は、実践！が大切です。本学の「ディプロマポリシー」(学位授与の方針)では、「自らを高める力」「専門的知識に根差した実践力」「創造力」「統合的実践力」の4つの力を挙げています。これらの力は、人それぞれのウェルビーイングと地域や社会の未来のためにきっと役立つはずです。素敵な志をもつ皆さまと、このキャンパスで一緒に学ぶことを楽しみにしています。

※学部4年間での卒業研究を、大学院に進学して深めることもできます。



詳しくはこちら

大学の理念と使命

公立大学法人青森県立保健大学は、青森県の保健、医療及び福祉に係る諸課題の解決に向けて、「いのち」を育んできた創造性と四季豊かな自然に恵まれた地域特性を生かした教育研究活動を進め、ヒューマンケアを実践できる人間性豊かな人材を育成するとともに、青森県立保健大学を地域に開かれた大学として地域社会、ひいては国際社会の発展に貢献する。

健康科学部

N | 看護

P | 理学療法

S | 社会福祉

E | 栄養



詳しくはこちら

ヒューマンケア

研究科(大学院)

公衆衛生学・専門看護師
地元課題解決のための研究者

・研究・高度人材育成支援
ヘルスプロモーション戦略研究センター

・入学前から卒業後までのキャリア支援
キャリア開発センター

・充実した学部教育
あおい森のカリキュラム

・地域ボランティア
・地域学生活動(サークル)

地域貢献学生活動支援

多職種が
連携できる力

各専門職の
ジェネラルな
実践力

看護師・保健師・助産師・
理学療法士・社会福祉士・
精神保健福祉士・管理栄養士

豊かな
人間性

身につく4つの力

ディプロマ・ポリシー(DP)

ディプロマ・ポリシーとは、どのような力を身につけた学生に卒業を認定し、学位を授与するかを定めた方針です。本学の理念を体現した理想の卒業生像を描き、教員一丸となって考え、決めました。「4つの力」を身につけることで将来にわたって保健医療福祉分野で活躍できる人材を育成します。

1

自らを高める力

豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力

H | 人間総合科学科目

2

専門的知識に根差した実践力

高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力

N | 看護

P | 理学療法

S | 社会福祉

E | 栄養

3

創造力

獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力

N | 看護

P | 理学療法

S | 社会福祉

E | 栄養

A | 学部共通科目

4

統合的実践力

繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力

A | 学部共通科目

4つの力を獲得するための科目構成

H | 人間総合科学科目

～「教養」を身に付けるため、「自己学習力」を高めるための科目群

ヒューマンケアには欠かせない「人間」への理解を促し、自己学習力を育みます。

人間と存在	「人間とは何か」「自分とは何か」について深く考える科目群です。
科学と論理	自ら学ぶ必要性や喜びを、実践しながら身につける科目群です。
芸術と創造	人間に潤いと豊かさをもたらす芸術を通じ、感性と教養を育みます。
現代社会と生活	生活のこと、社会のことについて広く知り、視野を広げます。
言語とコミュニケーション	自らの表現力を高め、相手を理解するためのコミュニケーション能力を育みます。



詳しくはこちら

A | 学部共通科目

～繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力

「ヘルスリテラシー」と「連携力」二つの柱を併せて将来の世界に必要とされる「統合的実践力」を獲得します。

	前期	後期
1年次	・ヘルスプロモーション概論 ・ヘルスプロモーション演習	・健康情報リテラシー
2年次	・職業倫理とヘルスコミュニケーション	・セーフティプロモーション
3年次	・地域包括支援論	
4年次	・ヘルスケアマネジメント論	・ヘルスケアマネジメント実習



詳しくはこちら

X | 専門科目

～高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これらを踏まえて実践できる力

看護、理学療法、社会福祉、栄養の各分野間で連携ができるプロフェッショナリズムの涵養をめざし、保健医療福祉の連携、協働の意識を高め共通の価値観を養うことを目的としています。

N 看護	専門支持科目	基幹科目	展開科目	保健学	助産学
P 理学療法	専門支持科目	基幹科目	展開科目		
S 社会福祉	専門支持科目	基幹科目	展開科目		
E 栄養	専門支持科目	基幹科目	展開科目	栄養教諭	



H | 人間総合科学科目

言語とコミュニケーション

「言語とコミュニケーション」の「English」は、全てネイティブスピーカーによる少人数ゼミ形成で、会話や筆記能力だけでなく、英語によるプレゼンテーションの方法など、幅広いコミュニケーション能力のスキルアップを目指して授業を行っています。



相手の話を聞き、自らも心を開いてコミュニケーションでできるような基礎的能力を育みます。自らを表現する力を高めるとともに、視野を広げ、相手を理解することのできる素地を養います。また、「English Communication」では短期海外授業に行くことができます。(先行は各年でオーストラリアかイギリスのどちらかです。)



A | 学部共通科目

4年間を通じて4学科連携授業を実施

学部共通科目は「ヘルスリテラシー科目」と「共通選択科目」「補強学習科目」から構成されています。なかでも1年生から4年生まで全学年必修科目であるヘルスリテラシー科目は8科目あり、地域に赴き、地域とそこに暮らす人々の生活と健康の課題から、住民のヘルスリテラシーを向上させるための方策や支援方法を探求します。また学科構成グループにより、多職種が連携・協働する実践力を育成します。



ヘルスリテラシー

健康情報を獲得し、理解し、評価し、活用するための知識、意欲、能力であり、それによって、日常生活におけるヘルスケア(医療や介護などのケア)、疾病予防、健康増進について判断したり意思決定をしたりして、生涯を通じて生活の質を維持・向上させることができるものとされています。



X | 専門科目

各学科については、それぞれのページを参照ください。

N | 看護 06ページ

P | 理学療法 10ページ

S | 社会福祉 14ページ

E | 栄養 18ページ

一人ひとりに寄り添う心と 確かな技術を身につける

APPEAL POINT

地域定着枠(キャリア形成支援枠)について

地域定着枠は、青森県の地域包括ケアを推進する看護職(看護師、保健師、助産師)を育成します。急性期の病院(中核病院等)を拠点に、回復期の中小病院、慢性期・在宅医療の診療所等を、一定期間、ローテート勤務し、それぞれの病院等の機能がわかり、地域の関係機関との連携に強い総合力・実践力を有する看護職になることを目指します。本学と地域の病院等が、在学中から就職後も、連携・協力して皆さんのキャリアを支援します。



在籍
学生数
2023年4月1日
現在

438 名 男 29名
女409名

青森県立保健大学の合格率(2023年3月)

取得
可能な
資格

看護師 国家試験合格率
本学 97.2% 全国の新卒者合格率 95.5%

保健師 国家試験合格率
本学 100% 全国の新卒者合格率 96.8%

助産師 国家試験合格率
本学 80.0% 全国の新卒者合格率 95.9%

就職率
2023年3月
現在

98.1%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。



主な就職先は
こちら

活躍
できる
進路

- 看護師・助産師として
(病院、訪問看護ステーションなど)
- 保健師として
(行政機関、事業所、医療機関など)
- 教育機関
(大学、専門学校など)

看護の魅力—住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることができる看護を目指して—

看護は私たちの日常の生活のなかから生まれた専門職であり、基本的に生活する人々を対象とし、生命の誕生から死まで全ての時期にかかわります。人間がそこにいる限り、生活がある限り、看護の役割はなくなることはありません。このように生命を維持する日常的・習慣的ケアの実施を通して、その人の心身の状態を改善し、生きる力を引き出すのが看護です。看護の魅力は、多くの人の人生の大きな出来事すべてにかかわり、そのかかわりの中から、人間のもつ力、家族の絆、地域社会のもつ力など、あらゆる関係性のなかで、生かされ、愛されて、豊か

になる人間ならではの魅力に触れることができ、お互いに成長できるということだと思います。本学科では、様々な発達段階、健康レベル、生活の場にある人々が、住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることができる看護を目指して、地域で暮らす人々の理解を深めることができるよう地域と共に考え、共に育っていく環境を提供し、多様な専門職及び地域の人々と連携・協働し、看護の役割を発揮する能力を身に付け、ヒューマンケアを実践できる看護職として成長できるよう支援します。一緒に人間として成長していきましょう。



看護学科長 鳴井ひろみ 教授

青森県出身。病院や教育機関での勤務を経て、2000年4月より青森県立保健大学勤務。専門分野: がん看護学、看護学博士。

看護学科長からの
メッセージ

学科の特色—看護学科—

アクティブラーニングによる魅力的な授業

学生が、主体的に講義に参加し、疑問を持ち、解決・実践していく力を養えるよう、講義・演習に様々な工夫をしています。アクティブラーニング/教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学習者の能動的な学習への参加を取り入れた授業・学習法の総称。



人形モデルを活用した演習



高性能シミュレーター人形を活用した授業



模擬患者役・看護師役の体験から学ぶ演習



学生が教え、学生が学ぶ授業

看護学科 アドミッション・ポリシー

看護学科は、人間の生涯にわたる健康生活を支え、援助できる人材を育成します。したがって、様々な境遇や健康段階にある人々を、共感や関心を持って多方面から理解し、地域特性を踏まえた社会的ニーズに対応し、専門職として倫理的に行動することが求められます。このため、次のような資質を有する学生を求めます。

カリキュラム・
ポリシーも
check!



(知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校(中等教育学校を含む。)で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 人間と健康との関係を論理的に考えることができる。
- 2 自らを表現し、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 自ら進んで意欲的に学ぶことができる。
- 2 豊かなコミュニケーション能力を持ち、適切な人間関係を保つことができる。
- 3 多様な人々の生き方や価値観を理解し、相手の気持ちを尊重できる。

(意欲、専門分野への興味・関心)

- 1 専門的知識・実践力・倫理的態度を身につける意欲がある。
- 2 看護に関心を持ち、看護職として地域社会に貢献する意欲がある。

看護学科での学び—専門職への道のり—

看護学科の4年間の流れ

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
教養を深め、看護学の基礎となる科目を学ぶ。	専門性の高い講義・演習で、対象となる人々の個性を考慮した看護を学ぶ。	様々な「生活の場」「健康レベル」「発達段階」に合わせた看護を学ぶ。	包括的な視点でとらえるための看護を学ぶ。卒業研究を完成させ、就職を決め、国家試験合格を目指す。
専門支持科目			
人体構造学、生命基礎科学、公衆衛生学、成人疾病治療論、母性疾病治療論、老年学、小児疾病治療論、精神疾病治療論など			
基幹科目			
看護学概論、実践基礎看護技術、ヘルスアセスメント、人間発達援助論、成人看護援助論、老年看護援助論、母性看護援助論、小児看護援助論、精神看護援助論、在宅看護援助論、地域看護学、基礎看護実習Ⅰ(1年後期)、基礎看護実習Ⅱ(2年後期)、経過別・発達援助実習(3年通年)、地域看護学実習(3年後期)、在宅看護実習(4年前期)など			
展開科目			
看護マネジメント論、看護マネジメント演習、看護マネジメント実習(4年前期)、卒業研究、看護統合実習(4年前期)、各選択科目(22科目)など			
保健学・助産学コース			
※選抜試験があります(3年前期)			

看護学という学問を学ぶ<1年次>



基幹科目は看護専門職と目指す上で核となる科目群です。看護学は人の健康に寄与するための学問であり「人間とは」「看護とは」について、先人の理論(考え)を踏まえ、深く考えていきます。講義や演習を通して看護学という学問をじっくりと学び、自分が目指す看護を見つけてください。

実践基礎看護技術Ⅲ<2年次>



この科目では、浣腸・膀胱留置カテーテル・酸素吸入などを演習で学びます。上の写真は、痰が絡んでいる患者さんに口腔内吸引を行う演習をしています。

発達援助・経過別看護援助実習<3年次>



実習では実際に患者さんを受け持ち、医療処置や生活援助を実践します。患者さんへ安全・安楽な看護技術が提供できるよう、実習の前にはシミュレーターなどを使い、十分な練習を行います。上の写真は新生児の全身観察をしています。

卒業研究<4年次>



1つのゼミに少人数の学生が所属し、指導教員とゼミ生が討論を重ねながらテーマを決定し、研究計画書を作成します。その成果をスライドにまとめて発表します。ゼミは一人ひとりの学生が主体的に取り組むことが大切です。この科目は、研究活動の基礎となる科学的思考と研究に対する基本的態度を養います。

詳しい授業の内容は
こちら





看護学科卒業生

對馬 なな子 さん | 2022年3月卒

つがる西北五広域連合 つがる総合病院

学生寮やグループワークで素敵な仲間に出会う 助産師として地域貢献を目指す

私は現在、助産師として産科婦人科病棟で働いています。正常分娩や妊娠合併症を伴う妊婦へのケアなど、幅広く学び経験できています。妊産婦により良いケアができるよう奮闘する毎日です。

大学では、2年間学生寮で生活し、学科関係なく、素敵な仲間と充実した大学生活を送ることができました。また、4学科合同でのグループワークやアクティブラーニングでの授業は、医療現場で働く現在に活かしていると実感しています。看護学と助

産学の実習、国家試験勉強など大変なこともありましたが、先生方や先輩方、仲間の支えのおかげで実りある学びができ、乗り越えることができました。

今後は、妊産婦の心に寄り添える助産師として地域に貢献できるよう、スキルを磨き続けたいと思います。

皆さんも是非、青森県立保健大学で充実した学生生活を送ってください。夢に向かう皆さんを応援しています。



看護学科

卒業生からのメッセージ

看護学科卒業生

鈴木 彩恵子 さん | 2022年3月卒

青森県立中央病院

4学科連携による他職種を意識した学び 教員からの助言が今も支えに

私は現在、糖尿病センタースタッフの一員として、糖尿病患者様への生活指導・サポートを行っています。また、皮膚科チームに所属し、皮膚疾患を抱える患者様に処置の介助・皮膚の観察・ケアなどを行っています。業務を行う中で適切な看護が行えているのか悩んだり、落ち込んだりすることもあります。一人で抱え込まず、上司や先輩に相談しながら、より良い看護が出来るように頑張っています。

看護師としての知識、技術習得は

もちろんですが、4学科連携により学生の時から他職種を意識出来る大学です。大学で得た学びや、教員からの助言は現在も活かしています。また、コロナ禍の中でも、院内実習や学内実習を交えながら看護を学ぶことができ、充実していた大学生活だったと感じます。大変なこともあります。友人や先生方に支えられながら乗り越えられました。皆さんも、青森県立保健大学で将来の夢を叶えてみてはいかがでしょうか。



科学的理論をもち 地域住民の健康ニーズを理解する

APPEAL POINT

学年担任制を採り入れ、経験豊富な教員が学生の勉学はもとより、大学生活や進学・就職、国家試験対策などさまざまな相談に親身にきめ細かく対応するなど、入学から卒業までの学生生活支援にも力を入れています。

理学療法 学科

理学療養学科
HPはこちら



在籍
学生数
2023年4月1日
現在

134 名 男66名
女68名

青森県立保健大学の合格率(2023年3月)

取得
可能な
資格

理学療法士 国家試験合格率

本学 100% 全国の新卒者合格率 94.9%

就職率
2023年3月
現在

100%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。

主な就職先は
こちら



活躍
できる
進路

- 医療機関
(病院・老人保健施設など)
- 福祉施設
(老人ホーム・障害児(者)施設など)
- 行政機関
(市町村など)
- 企業
(スポーツ施設・研究所・福祉機器メーカーなど)
- 教育機関
(大学・専門学校など)

患者さまを笑顔にする理学療法士を目指そう！

理学療法は身体科学に基づいた学問であり、それに基づいた技術でもあります。そして、身体障害を持ってしまった患者さまに対して、学んだ身体科学を応用して機能改善を促します。したがって、臨床場面での患者さまへの理学療法アプローチは、その学問で学んだ知識をもとに、それを手段として臨床応用します。

さて、私が思う理学療法士としての喜びは、自分が工夫して立案したプログラムをもとに、それに沿った治療の実行によって、患者さんが機能回復をして笑顔になることです。私が臨床において理学療法業務をして

いたときには、患者さんの笑顔が見たいがために一生懸命汗を流しました。中には、患者さまの障害が強くて、なかなか結果が出ない場合もありました。でも、少しでも機能回復に貢献できるように、何とかしようとした経験があります。それもこれも、患者さまが機能回復して喜ぶ笑顔が見たかったからだと思っています。

皆さん！理学療法とは、そんな素敵な仕事です。皆さんも理学療法士になって、運動機能が低下して困っている患者さんを笑顔にしませんか！



理学療法学科長 川口 徹 教授

青森市出身、理学療法士、博士(障害科学)
専門分野:介護保険下での理学療法、
神経難病理学療法

研究分野:リハビリテーションマネジメント

理学療法学科長からの
メッセージ

学科の特色—理学療法学科—

計測機器や治療機器を備えた実習室など
充実した学習環境での演習・実習

学生が、主体的に講義に参加し、疑問を持ち、解決・実践していく力を養えるよう、講義・演習に様々な工夫をしています。

基礎から臨床医学、急性期から地域リハビリテーションまで、さまざまな専門分野の教授陣

医療・福祉における幅広い分野の専門教員を配置し、充実した教員体制で丁寧な指導を行います。また、講義や実習だけではなく、大学生活や進学・就職、国家試験対策においてもきめ細かく対応します。



理学療法学科
アドミッション・
ポリシー

理学療法学は、障害などによって体の動きが低下して日常生活に支障が出ている人や、その恐れがある人が自立した日常生活が送れるように、運動療法などによって基本的な動作能力の回復や維持を支援する専門領域です。したがって、障害を有する人々に対する理解と共感、科学的探究心、責任感および主体的な問題解決能力が求められます。また、保健、医療及び福祉のシステムの中で、他の専門職の関係者と連携・協働して作業することも求められます。このため、次のような資質を有する学生を求めます。

(知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校(中等教育学校を含む。)で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。
- 2 理学療法学を学ぶために基礎となる科目、特に物理や生物、化学を理解している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 理学療法の科学的探究の基盤となる、論理性を有する。
- 2 自らの発言や行動に責任をもち、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

カリキュラム・
ポリシーも
check!



(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 向上心を持って自己研鑽に努め、自ら課題を発見してその解決に向けて努力することができる。
- 2 人々の多様な立場や考えを理解したうえで良好な人間関係を構築し、周囲と協働して作業ができる。

(意欲、専門分野への興味・関心)

- 1 医学や医療に対する関心度が高く、特に理学療法分野で目的意識と情熱を持って地域社会に貢献する意欲がある。

理学療法学科での学び—専門職への道のり—



詳しい授業の内容は
こちら

理学療法学科の4年間の流れ

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
理学療法士の基礎となる基本的な知識と教養を学びます。	より専門的な医学的知識と理学療法の専門知識・技術を習得します。	それまで習得した知識と技術を臨床の場で、実践的に学びます。	理学療法士になるための最後の総合的な臨床実習、卒業論文に取り組み、国家試験に挑戦です。

基幹科目

理学療法原論、理学療法評価学実習、基礎運動療法学実習、運動器障害理学療法学実習、内部障害理学療法学、物理療法学実習、生活活動分析学実習、神経障害理学療法学実習、呼吸循環障害理学療法学実習、発達障害理学療法学実習、義肢装具学、地域理学療法学 等



物理療法学実習＜1 年次＞

物理療法は、様々な機器を用いて、温熱、寒冷、電気、超音波などの物理的なエネルギー刺激を身体に与える治療法です。実習では、これらの物理エネルギーによる刺激の科学的生理学的作用機序などを学んだ後、各機器の操作手順や刺激によって発生した生体反応を体験しながら、安全で効果的な治療方法を実践的に修得します。



運動器障害理学療法学実習＜2 年次＞

理学療法の提供には、それまでに学んだ解剖学や疾患に関する医学的知識と各種の検査・測定手技を組合わせた客観的な評価が求められます。当該科目では、ヒトの運動に関与する骨、関節、筋、神経などの運動器が障害される整形外科疾患患者を想定し、基本的な検査・測定手技に関する取捨選択を演習形式で進めるとともに、基本的な理学療法の実践技能を習得します。

専門支持科目

解剖学、生理学、運動学、リハビリテーション論、一般臨床医学、整形外科学、脳神経外科学、内科学、画像診断学、老年医学、精神医学、小児疾病治療論 等



展開科目

臨床判断分析学、理学療法研究方法論、臨床評価実習、総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、理学療法教育学、卒業研究 等

臨床評価実習＜3 年次＞

2年次までに学んだ理学療法評価の技術について、教員の指導の下で実際の患者や利用者の方に検査・測定手技の実践経験を増やしていきます。当該科目では小グループを編成し、臨床現場で担当する頻度の多い整形外科疾患と中枢神経疾患の方に検査・測定手技を実施し、実践経験のみならず治療経過に応じた検査・測定手技の展開能力を習得します。

卒業研究＜4 年次＞

3年次までに修得した知識及び臨床実習経験をもとに、指導教員とのディスカッションを行いながら、学生が自ら研究テーマを設定します。研究デザインに基づいた計画を立案して、研究を遂行するという主体的な問題解決の研究過程を経験します。また、取り組んだ研究成果は、発表会においてプレゼンテーション技術を駆使した報告を行った後、卒業論文としてまとめます。





理学療法学科卒業生

佐野 春奈 さん | 2022年3月卒

青森県立保健大学大学院博士前期課程保健・医療・福祉政策システム領域所属
社会福祉法人恵寿福祉会介護老人保健施設青森ナーシングライフ

大学時代の同級生たちとの出会いを糧に やりがいを感じる毎日

私は現在、介護老人保健施設に勤務し、入所と通所の利用者様に対して理学療法や福祉用具の選定、家屋環境の整備などを行っています。利用者様の抱える課題は多種多様であり、ご家族やケアマネージャーをはじめ様々な方と連携を行う重要性を感じています。包括的な視点でアプローチを行うことや他職種と密な連携を取ることに難しさを感じつつ、理学療法士として利用者様の生活に寄り添えることにとてもやりがいを感じています。

大学生活を振り返ると、授業の課題や試験勉強、実習など大変なこともありましたが、そんな大変な場面にはいつも支えてくれる同級生や先生方がいました。一緒に切磋琢磨した同級生との思い出や、理学療法士として働く心構えを教えて下さった先生方との出会いは、私にとってかけがえのないものです。皆さんも専門的な知識や技術を学びつつ、大学で出会う様々な人と共に大学生活を楽しんでください。



理学療法学科

卒業生からのメッセージ

理学療法学科卒業生

辻 純平 さん | 2018年3月卒

医療社団法人医鳳会さいたま岩槻病院

さまざまな地域性も学び 楽しみながら卒業後の人生を見つける

私は長崎県出身で青森県立保健大学へ進学しました。現在は埼玉県の病院で理学療法士をしています。大学4年間は習慣や方言などの違いを楽しみながら過ごすことが出来ました。4年間で辛いことや苦しいことは特にありませんでした。強いて挙げるなら帰省費用が高めという事だけでしょう。割りの良いアルバイトを見つけると良いと思います。関東では九州から東北まで様々な出身地の患者も多くいます。経験をもとに会話を楽しみながら働いていま

す。楽しみながら働けるということは非常に大切だと感じます。ぜひ、大学生活で卒業後の人生の楽しみとなるものを見つけて欲しいと思います。
保健大学では他学科との合同演習があります。実際、チーム医療の場での連携スキルは必須です。多職種連携をイメージして理学療法を学べることは、理学療法士1年目をスタートする際に利点となります。ぜひ保健大学で学んでみてはいかがでしょうか。



ソーシャルワーク専門職として 時代や地域のニーズを的確に把握する

APPEAL POINT

本学科の特徴は3つあります。まず、国家試験の合格率が全国でもトップクラスです。令和5年2月に実施された第35回社会福祉士国家試験では合格率が81.3%でした。次に、希望する分野に就職ができるということです。最近では公務員試験に合格し、都道府県や市町村の福祉専門職として働く卒業生が増えています。最後に卒業生が青森県を中心に各地で活躍をしていることです。本学科の20年以上におよぶ教育活動によってネットワークが形成されてきています。



社会のニーズに応えられるソーシャルワーカー養成

近年、社会ニーズの変化に伴い、社会福祉専門職の実践領域は、司法や教育、行政機関へと拡大し、求められる専門性も多様化しています。ソーシャルワーカーの仕事は、社会生活上の「生活のしづらさ」を抱えた人やその人を取り巻く社会環境へ働きかけ、法律や社会資源を活用し、日々の暮らしが継続できるよう支援することです。

変化する社会ニーズに応えることのできるソーシャルワーカーには、より高度な知識とスキルが必要とされています。

社会福祉学科では、演習や実習など実学の機会を多く配置し、専門的な実践力の向上を目指した教育を展開しています。1年次から4年次にかけては段階的に講義・演習・実習を組み合わせ、ソーシャルワークの専門性を発展させます。さらに、3年次からは、卒業研究に取り組みます。このような体系的教育の成果は、「社会福祉士」と「精神保健福祉士」の高い合格率につながっています。多くの卒業生は、ソーシャルワーカーとして、医療機関や社会福祉施設、行政機関など地域社会で活躍しています。

社会福祉 学科

社会福祉学科
HPはこちら



在籍
学生数
2023年4月1日
現在

213 名 男 51名
女162名

青森県立保健大学の合格率 (2023年3月)

取得
可能な
資格

社会福祉士 国家試験合格率 (新卒)

本学 81.3% 全国の国家試験合格率 44.2%

精神保健福祉士 国家試験合格率 (新卒)

本学 90.0% 全国の国家試験合格率 71.1%

就職率
2023年3月
現在

96.1%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。



活躍
できる
進路

■社会福祉士として

- ・高齢者施設 (相談院)
- ・障害福祉サービス事業所 (相談職・支援職)
- ・病院 (MSW)
- ・児童福祉施設 (指導員)

■精神保健福祉士として

- ・精神科病院 (相談)
- ・障害福祉サービス事業所 (相談)

■公務員として

- ・県・市町村の福祉事務所、児童相談所など



社会福祉学科長 工藤 英明 教授
青森市出身。社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員。
身体障がい・高齢者分野の相談援助職を経て、本学には2013 年4 月着任。専門分野:高齢者福祉、研究分野:介護保険政策、ケアマネジメント

社会福祉学科長からの
メッセージ



社会福祉学科卒業生
月舘 美波 さん | 2021年3月卒
社会福祉法人カシオペア障連

大学生活でしか経験できない出会い 一つ一つの出来事を大切に

私は現在、相談支援事業所の相談支援員として勤務しています。障がいをもつ方々やそのご家族からの様々な相談にのり必要に応じてサービス利用に繋いだり、各関係機関からの相談や困難ケースへの相談対応を行う等、障がい福祉に関わる相談業務全般を行っています。

実際に働いてみて分かるのは、人の人生はたくさんの人に支えられているということです。支援においては行政や医療機関、サービス事業所、保育・教育機関に至るまで、様々な機関と関わります。保健大学では、

1年次より多職種連携を意識した4学科合同授業があり、たくさんの職種の視点や専門性を学ぶことが出来ました。その経験は、就職してから自分の業務にきっと活かすことができるのではないかと思います。

上述したことを自分に置き換えても、大学時代の友達や先生方等にはいまだに支えられているなど感じます。国家試験や実習等、忙しい時もあると思いますが、大学生活でしか経験できない出会いや経験も様々あります。1つ1つの出来事を大切に、夢に向かって頑張ってください。



社会福祉学科 卒業生からのメッセージ

社会福祉学科卒業生
館山 翔さん | 2022年3月卒
医療法人芙蓉会 総合ケアセンターさんらく 自立訓練事業所SUN 生活支援員

利用者が望む多様な生活支援に対応 大学での実習が糧に

私は現在、自立訓練事業所SUNの生活支援員として、利用者が望む地域生活に向けて支援を行っています。

大学では、実習が最も学びになったと思います。実習の計画では自分が何を学びたいのかを先生方と話し合い、より具体的に実習計画に組み込むため、何度かある実習で目的をしっかりとった実習を行う事ができます。また、実習の内容についても自分の計画に合わせて頂け

たため、実習をより主体的に取り組むことができ、多くを学べる実習となりました。

大学では、実習や国家試験、就活など悩みが重なることがあります。そんな時に支えとなる、友人や先生方との出会いも大学生活を送る上で大切なものだと思います。

皆さんも大学で得られる経験や出会いを大切にしていれば、より良い大学生活を送ると共に、自分の夢に向かって頑張っていきたいです。



栄養を考えると、食は医になり、 社会と人は笑顔になる。

APPEAL POINT

栄養学科では、人々や地域に根差した管理栄養士の養成として、教育・研究・社会貢献が相互に循環しあう活動を行っています。これらの活動を皆さまにご紹介するために、栄養学科オリジナルホームページを運営しています。ホームページでは、教員ごとの担当科目、専門分野、研究テーマ、出張講義のテーマについても紹介しています。



在籍
学生数
2023年4月1日
現在

128 名 男 10名
女 118名

青森県立保健大学の合格率(2023年3月)

取得
可能な
資格

管理栄養士 国家試験合格率

本学 97.1% 全国の新卒者合格率 87.2%

栄養士
栄養教諭一種免許状
食品衛生管理者・監視員

就職率
2023年3月
現在

100%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。



活躍
できる
進路

■管理栄養士として

- ・病院職員(公立・民間・大学病院など)
- ・福祉施設職員(高齢者福祉施設など)
- ・学校栄養職員(教育委員会)
- ・行政機関(都道府県・市町村など)
- ・一般企業(食品会社など)
- ・薬局

■栄養士として ■栄養教諭として

- ・幼稚園
- ・学校教員(教育委員会)

栄養・食を通じて、地域の健康に貢献しませんか

栄養とは、外部から食物を摂取し、含まれる栄養素を体内に取り込み、代謝を通じて、生命を維持する一連の営みをいいます。この適切な営みによって生体の恒常性が保たれ、生命活動が維持され、健康的な生涯を全うできます。よって栄養は健康や疾病と深く関わり、管理栄養士は、栄養の専門職として人々の健康長寿の願いに応えるのです。

少子高齢化や情報化社会の中で食や栄養問題が多く存在し、これらは個々に違いがあり、複雑化しています。また今は保健・医療・福祉・教育等、広く栄養が注目され、様々な制度が

新設・上方修正されています。本学科は、これらに専門的知識と技術・態度を持って実践できる管理栄養士を育成しています。カリキュラムは、「人間総合科学科目」「専門科目」「健康科学部共通科目」で構成し、4つの力(自らを高める力、専門的知識に根差した実践力、創造力、統合的実践力)を育成しています。

「食べる」(栄養・食)を以って、「生きる」(生命と健康)の課題に情熱的に対峙し、人や地域に貢献したい学生を学科職員一同お待ちしております。



栄養学科長 齋藤 長徳 教授

管理栄養士。旧常盤村出身。病院等の勤務を経て、本学に2009年4月より、専門分野:給食経営、臨床栄養、研究分野:栄養士制度、災害時の栄養・食支援

栄養学科長からの
メッセージ

学科の特色—栄養学科—

論理的思考力や実践力、そして問題解決能力をもった管理栄養士の養成

管理栄養士は、傷病者や個々人の栄養状態に応じた専門知識と技術を要する「栄養の指導」を実践する専門職です。「栄養の指導」は、人の代謝への介入であり、一種の医学的行為であります。そのため、栄養学科では、科学的根拠に基づく(Evidence-based)思考力、対人援助職として必要となる実践力、直面した課題を解決する力を養う教育を行っています。



栄養を学ぶと笑顔になる



栄養を実戦で学ぶ



栄養を互いに学ぶ



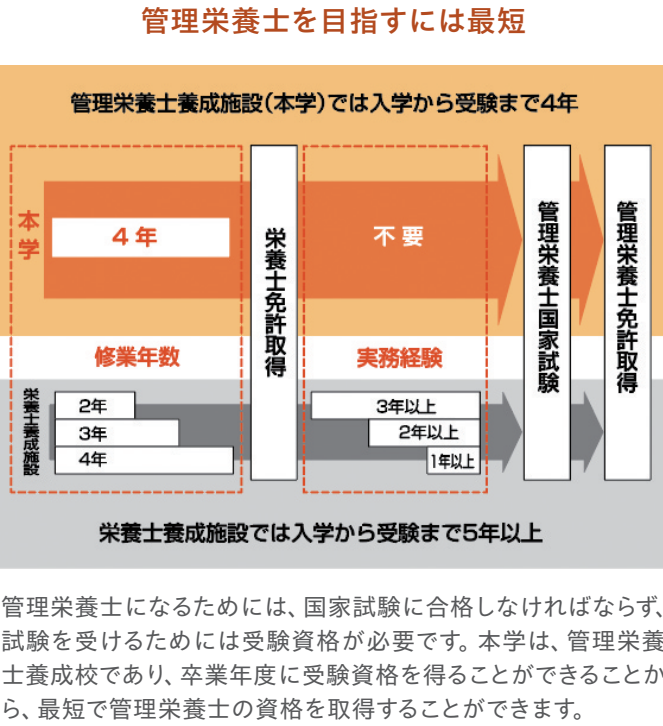
栄養をとどける技術を学ぶ

**栄養学科
アドミッション・
ポリシー**

栄養学は保健・医療分野のなかで基盤となる学問です。その学問および実践の専門家である管理栄養士は、食品、調理といった口に入る前ことから、体内での代謝・生理、また人々の食行動に関するさまざまな要因について理解する必要があります。幅広い学問的基礎と深い洞察力、柔軟な応用力が求められます。このため、次のような資質を有する学生を求めます。

カリキュラム・
ポリシーも
check!

- (知識・技能)
- 1 特定の教科に偏らず、高等学校(中等教育学校を含む。)で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。
 - 2 栄養学の専門分野を主体的に学ぶための基礎となる科目、特に生物や化学を理解している。
- (思考力・判断力・表現力等の能力)
- 1 人間の健康と栄養との関係を論理的に考え、的確に伝えることができる。
 - 2 栄養学を通して生命と健康にかかわる真理を追求することに情熱がある。



栄養学科での学び—専門職への道のり—

栄養学科の4年間の流れ

1年次	2年次	3年次	4年次
講義と実験・実習をバランスよく配置し、専門職としての基礎知識と技術を養います。	実験・実習の専門色が濃くなります。給食経営管理実習もこの時期に行います。	臨地実習がはじまります。学内での学びと結び付け、実践力を養います。	卒業研究の論文提出と発表会があります。専門分野を横断した総合的な能力を総合演習で養います。

専門支持科目

生化学実験Ⅰ・Ⅱ、解剖生理学実験Ⅰ・Ⅱ、食品学実験Ⅰ・Ⅱ、調理学実習Ⅰ・Ⅱ、公衆衛生学、食品加工学実習

食品学実験Ⅱ

日本人が常用する食品中の標準的な栄養素量を示した食品成分表は、栄養学の基盤となるデータベースです。本授業では、食品成分表に収載されている栄養素含量を定量実験します。化学分析の知識や技術の修得だけでなく、食品成分表の特徴や誤差(偶然誤差、系統誤差)への理解を深めていきます。

基幹科目

給食経営管理実習、応用栄養学実習、公衆栄養学実習、基礎栄養学実験、栄養教育実習Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ

給食経営管理実習

これまでの学習を踏まえ、集団を対象とした食事計画、大量調理、施設設備管理、衛生管理など、給食運営と管理を学ぶために、100食規模の給食提供を実習します。家庭用とは大違いの調理器具を使い、管理栄養士班と調理班に分かれ、様々な角度から学びます。また試食後、献立や調理について意見交換がされ、最終日には学びのまとめをします。

公衆栄養学臨地実習Ⅰ

青森県内または近隣の保健所・保健センターにおいて、地域住民の生活の質(QOL)向上や健康状態の改善を考えた食や栄養に関する取り組み(妊産婦、乳幼児、成人、高齢者を対象とした健康教育支援、食に関する情報提供などの食環境整備等)を理解し、そこで働く管理栄養士の役割および業務について、学外の実習を通して学びます。

卒業研究

管理栄養士が栄養の未知の領域を解明し、栄養学をさらに発展させ、人々の健康に繋げるためには、科学的なエビデンス(根拠)を基に研究を進める能力が必要です。そこで、3年後期から4年後期までの1年半、教員の指導の下、研究活動に取り組み、その中で科学的な研究方法を学びながら、研究に重要な企画力、創造力、問題解決能力を養っていきます。

詳しい授業の内容はこちら

展開科目

公衆栄養学臨地実習Ⅰ、公衆栄養学臨地実習Ⅱ(選択)、給食経営管理臨地実習、臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学臨地実習Ⅲ(選択)、卒業研究、総合演習Ⅰ・Ⅱ



栄養学科卒業生
佐々木 麻希 さん | 2020年3月卒
I・Concept 認定栄養ケアステーション

多職種連携の学びを活かし 地域に信頼される管理栄養士に

私は現在、薬局・トレーニングジムを併設する「認定栄養ケア・ステーション」で、疾患や運動についての栄養指導、特定保健指導、部活動や地域住民への栄養セミナーなどを行っています。幅広い年代の方と関わらせていただいております。日々のやりがいを感じているところです。

保健大学では、栄養学についての知識はもちろんのことですが、4学科合同授業を通して、多職種連携についても学ぶことができました。普段、行政を通じ、様々な職種の方と仕事をする機会があるため、大学生のうちにそういった部分を学ぶことができたのは大きな経験だったと思います。今後は自分がスポーツをしていたということもあり、以前から興味があった「スポーツ栄養」の分野に力を入れていくと共に、地域の皆さんが困ったとき、第一に思い浮かべてもらえるような管理栄養士になれるよう、日々の学びを大切に頑張っていきたいと思います。

栄養学科

卒業生からのメッセージ



栄養学科卒業生
奥山 莉紗子 さん | 2021年3月卒
青森県立八戸第二看護学校

大学時代の経験は 仕事への活力や探求心につながっています

私は現在、特別支援学校の栄養士として給食を提供しています。毎日子どもたちの近くで給食業務に携わることができて、とてもやりがいを感じています。

大学では、実験や実習、学外授業なども充実しており、栄養士に必要な基礎的な知識を身につけながら、現場の仕事についても学ぶことができました。また、私は、開発途上国と子どもへの食育に関心があったため教職課程の科目を履修し、ゼミでは、カンボジア王国の栄養教育の現状

把握とともに実際の栄養教育活動を実施し卒業研究としてまとめました。栄養士として働き始め、大学での学びをもとに社会人としての経験を積むにしたがって、さらに学びたい気持ちが強くなりました。そして、今年からは働きながら大学院に進学し、さらに深く学んでいます。

栄養士の活躍する場は多岐にわたると感じています。皆さんも、自分の関心のある分野について、学びを深めることができる大学での生活を大切に過ごしてほしいです。



地域の健康をリードする専門職業人 社会の発展と人類の幸福に寄与できる 研究者・教育者を育成する

APPEAL POINT

令和5年4月から、「修士(公衆衛生学)」の学位が取得できる「MPH (Master of Public Health) コース」がスタートします！
本研究科では、「授業の土日、夜間、夏季集中開講」、「オンラインを活用した遠隔授業の積極的導入」によりより学びやすい環境を構築しています。



CNSコース

研究室のメインテーマ

～がんになっても安心して暮らせる社会の構築をめざして～

がん看護学研究室
がん看護 CNS (専門看護師) コース
教授 鳴井 ひろみ

がん看護学研究室では、住み慣れた地域でがん患者と家族が望む生活の実現に向けて、総合的な判断と組織的な問題解決力を培い、高度な看護実践を行うための看護を探究しています。

がん看護 CNS コースでは、がんになっても住み慣れた地域で最期まで過ごせるように、がん患者・家族に対して、「いつでも、どこでも、だれにでも」質の高い地域包括ケアシステムの一部としてがん看護を提供していくために、患者・家族、様々な職種、施設間をつなぐ調整力を備えた地域に根差したがん看護専門看護師の育成を目指しています。



大学院で学び、見つめ直し改めて看護師という
仕事の魅力に気づく

がん看護 CNS (専門看護師)
コース2年
川村 陽子 さん

私が所属するがん看護 CNS コースでは、鳴井ひろみ教授のご指導のもと、がんの病態や症状緩和、がん薬物療法など、がん看護専門看護師に必要な知識と技術を学んでいます。

私は、臨床で9年働いてから大学院に進学したのですが、入学したばかりの頃は、これまでの臨床経験と大学院で学んでいることにギャップを感じ悩みました。これまで私は、どんな看護をしてきたのだろう、患者さんを理解出来ていたのだろうか、と落ち込むこともありました。しかし、その問いに対する答えを自分で理解していくプロセスに、自分が今後、臨床において CNS としてどうあるべきかという意味を、少しずつ見つけられています。

大学院での学習は、テーマに対して主体的に学習し、思考を整理してプレゼン出来るように準備をして、自分の考えを伝えることが多くあります。これまで、一病院の病棟看護師としての見方しか出来なかったのですが、患者さんを取り巻く環境や他職種、制度など視野を広げて見ることで、全人的にその人を理解できると、今まで見えなかった看護の方向性が見え、改めて、看護師という職業の魅力を感じています。

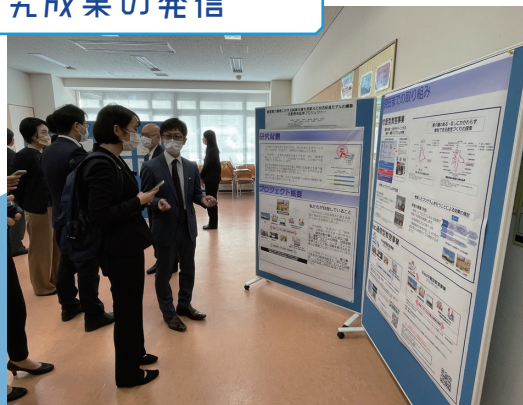
自分が臨床で感じていたことと、大学院で得た知識を統合し、理論と研究と実践が一体になるような、CNS としての活動を目指して行きたいです。



青森県立保健大学は、開かれた、地域に貢献する大学であり続けたい。

「地域社会への貢献」という使命に基づき、様々な側面から地域と連携・協働しています。大学の研究成果、学生たちの若い力と自由な発想を活かし、そして地域の皆様の力をお借りして、みんなをもっともっと元気にしたい!こんな気持ちで、様々な取り組みを行っています。

研究成果の発信



地域の課題解決に資するため、また、地域の未来を支える人材を育成するため、外部団体や実践者との連携の下で研究活動を推進しています。その成果を地域に発信するため、大学の専門誌やホームページ等も活用しています。毎年12月には、「青森県保健医療福祉研究発表会」を開催しています。教員や学生のみならず、地域で働く専門職の皆様の発表もあり、地域と大学とが互いに「知」を高め合っています。

学びの場の提供



一般の方を対象とした公開講座や、大学院の授業を体験してもらう公開ゼミなど、地域における身近な「学びの場」を作っています。各講演のテーマは、健康情報を正しく使う力(=ヘルズリテラシー)の向上や、豊かな暮らしにつながるものを設定し、安心して暮らせる地域社会の実現に貢献していきます。

地域との共生・交流

保健医療福祉に関する地域の活動団体を支援するため、連携事業として認定した団体と覚書を結び、大学施設を貸与しています。子育て支援から高齢者の介護予防まで、時には学生がお手伝いをしながら、交流の場を創出しています。また、令和4年度は、青森県内豪雨災害被災地へのボランティア派遣や、地域の高校生等を対象に、青森県の健康課題解決に向けた学生の取組事例紹介と減塩レシピの調理実習を行う(高大連携長寿県創造プロジェクト)等の機会を提供しました。



地域×大学の
コラボ力で
みんな元気に!



入試情報

令和6年度入学者選抜試験概要

入学定員・募集人員

学部・学科名	定員	募集人員						
		一般選抜		特別選抜				
		前期日程	後期日程	学校推薦型選抜			社会人・学士	
				一般	県内者	県外者		
健康科学部	看護学科	105	47	8	36	7	5	2
	理学療法学科	31	15	3	9	3	-	1
	社会福祉学科	50	25	6	15	3	-	1
	栄養学科	30	19	3	6	2	-	-
計	216	216	106	20	66	15	5	4
			216					

※特別選抜において入学手続き完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

地域定着枠(県内者)

「地域定着枠(キャリア形成支援枠)」は、本学と地域の病院等が、地域定着枠学生の皆さんを、在学中から就職後も、連携・協力して支援し、これからの地域に求められる看護職として育成することを目的としています。

地域定着枠に関して
詳しくは QR コードから



編入学制度について

短期大学、高等専門学校等を対象とした編入学制度を設けています。令和6年度募集概要は次のとおりです。

学科	編入学定員(編入年次)
社会福祉学科	4名(2年次編入)
栄養学科	3名(2年次編入)

募集要項の請求方法

青森県立保健大学のホームページから直接、「テレメール」または「モバっちょ」による資料請求ができます。

<https://www.auhw.ac.jp/>



入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
特別選抜	社会人・学士	令和5年 8月21日(月) ～ 8月25日(金)	令和5年 9月23日(土・祝)	令和5年 9月29日(金) ～ 10月11日(水)
	学校推薦型選抜	令和5年 11月1日(水) ～ 11月8日(水)	令和5年 11月25日(土) ～ 11月26日(日)	令和5年 12月6日(水) ～ 12月18日(月)
一般選抜	前期日程	令和6年 1月22日(月) ～ 1月31日(水)	令和6年 2月25日(日)	令和6年 3月6日(水) ～ 3月15日(金)
	後期日程		令和6年 3月12日(火)	令和6年 3月20日(水・祝) ～ 3月25日(月)

※令和6年度入学者選抜大学入学共通テスト
令和6年1月13日(土)、1月14日(日)
※上表のスケジュールは予定です。詳しくは、各選抜の学生募集要項を確認してください。
※入学手続について、土・日・祝日の受付は行いません。

※入学手続について、土・日・祝日の受付は行いません。

入試に関するお問い合わせ先

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1

教務学生課入試担当

電話 017-765-2061(直通)

FAX 017-765-2188

E-mail: nyushi@auhw.ac.jp



CampusMap

未来への指向性と歴史、
伝統との共生

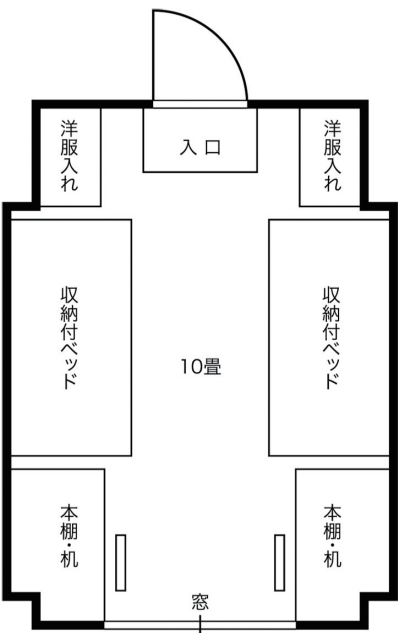
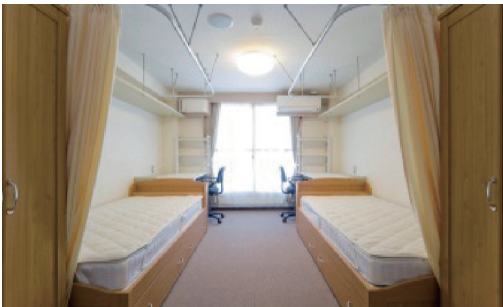
校舎テーマ

青森県立保健大学の校舎は、建築家黒川紀章氏が「未来への指向性と歴史、伝統との共生」をテーマに、宇宙船・ねぶた祭・縄文などのイメージにより設計されました。地域医療に求められる高い技術が身に付けられるよう、様々な授業施設や高度な専門機器を取り揃えています。

令和6年度
学生寮入寮生募集！

1 学生寮
「あずまし寮」

青森県立保健大学では、キャンパス内に原則1年間入寮できる学生寮を開設しています。寮生活を通して、コミュニケーション能力の育成や、自主自律して生活できる社会人としての基礎を作ることを目的として、現在もレジデントアシスタント(上級生)のサポートのもと、自分たちが心地よく暮らせるように自主運営をし、楽しく生活しています。皆さんも大学での新生活を学生寮で始めてみませんか？



入寮資格 募集人数	学部1年生女子72名程度及び男子16名程度(男女フロア別)	
入寮期間	原則1年間	
建物	昭和57年建築平成24年一部改修 平成25年度竣工鉄筋4階建て	
間取り及び 寮室設備	10畳2人部屋/ 冷暖房、照明、収納付ベッド、クローゼット、机、椅子、棚	
共同設備	調理室(キッチン及び食卓)、談話コーナー(テレビ有)、トイレ、 シャワールーム、洗面所、洗濯室、乾燥室、郵便受け宅配ボックス	
食事	食事なし、自炊可	
セキュリティ	キャンパス内別棟に24時間警備員駐在、玄関は午前0時以降 オートロック	
費用	月額寄居料1万3千円+共益費5千円(令和4年度実績) 寮室電気代・学生寮自治会費別途	
周辺施設	スーパーマーケット、コンビニ、銀行、ファミレス、書店、衣料品店、 郊外型温泉、ホームセンター、レジャー施設、医療機関、他多数	
募集時期	詳細は大学ホームページに掲載する募集要項をご覧ください	
運営体制	学生寮アドバイザー、レジデントアシスタントが寮生活をサポートします	

※令和5年4月1日現在(内容は予告なく変更されることがあります)

2 教育研究C棟

栄養学科



•大学院/キャリア開発センター/ヘルスプロモーション戦略研究センター
大学院、キャリア開発センター、ヘルスプロモーション戦略研究センター、講義室や実習室があります。栄養学科の学生がこの教育研究C棟で学びます。

3 交流センター



•交流センター
食堂のほか、休憩やコミュニケーションの場として広く利用されています。入り口には売店もあり、軽食のほか講義に必要な文房具も揃います。

4 教育研究A棟

看護学科



•看護学科
多くの講義室や実験室、実習室などの専門施設。教員の研究室などがあり、看護学科の学生がこの教育研究A棟で学びます。技術実習などには欠かせない設備が整えられています。



•シミュレーション・ラボ
現場での実践力を育てるため、シミュレータと言われる人形を用いて血圧・呼吸・心電図・瞳孔反応の観察や症状の把握などを繰り返しトレーニングできるシミュレーション教育を導入しています。

5 充実した体育施設環境



•5aテニスコート|5b体育館|5c300mトラック|5d多目的グラウンド
整備された300mのトラックと多目的グラウンド、テニスコートや充実したトレーニング機器を備えた体育館があり、授業やサークル活動で活用しています。また、地元のスポーツチームや地域の方々にも開放し、多数利用されています。

6 附属図書館

保健医療福祉に関する資料を収集し、本学学生・教職員・地域のヒューマンケアに携わる方に利用されています。



7 教育研究B棟



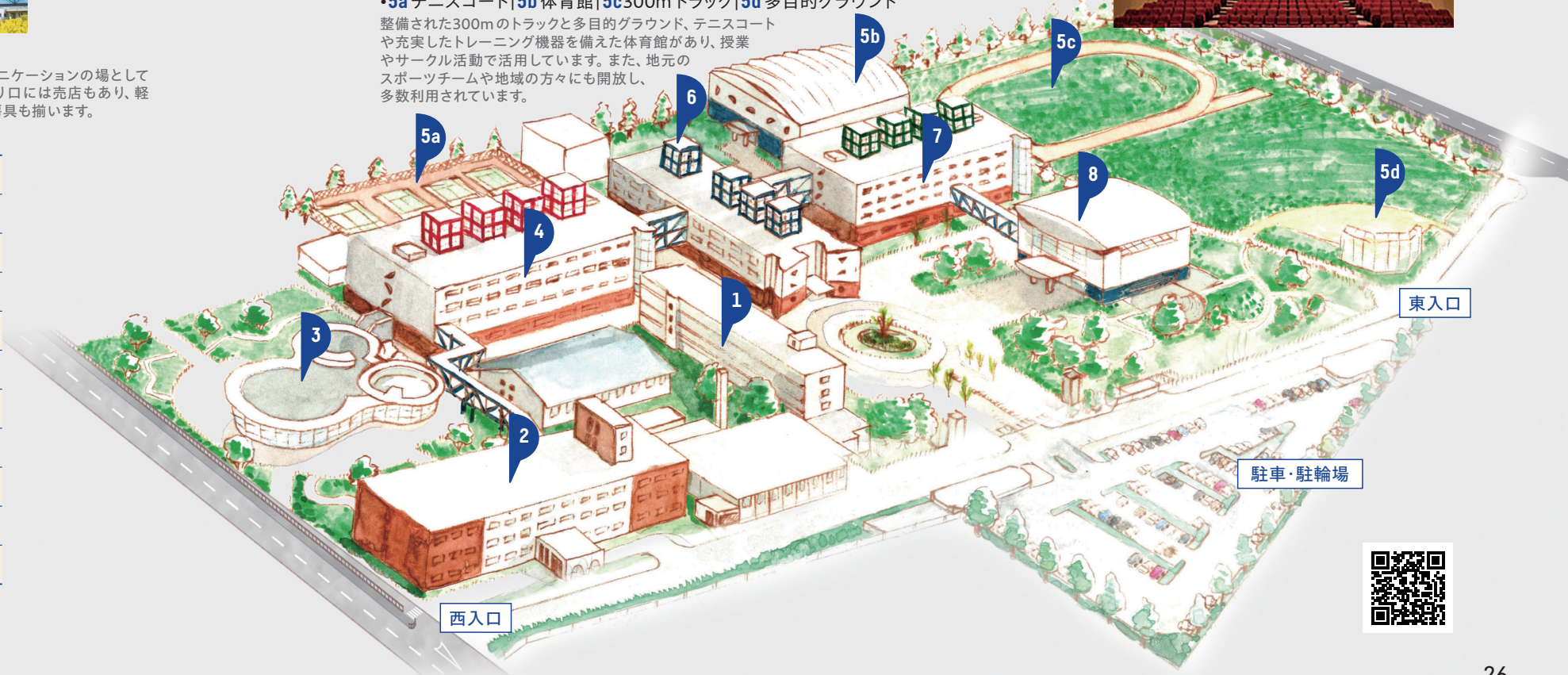
•理学療法学科/社会福祉学科
A棟同様、多くの講義室や実習室などの専門施設、教員の研究室などがあります。理学療法学科と社会福祉学科の学生がこの教育研究B棟で学びます。

理学療法学科

社会福祉学科



8 講堂





津軽三味線サークル



アカベラサークル



書道 Guy's サークル



野球サークル

Clubs & Circles

クラブ & サークル 課外活動の紹介

スポーツサークル

- ・陸上競技サークル
- ・野球サークル
- ・男子サッカーサークル
- ・女子サッカーサークル
- ・バスケットボールサークル
- ・バレーボールサークル
- ・ハンドボールサークル
- ・バドミントンサークル
- ・卓球サークル
- ・テクニカルサークル

文化活動サークル

- ・津軽三味線サークル
- ・ステレオカンパニー
- ・吹奏楽サークル
- ・アカベラサークルinchapel (インチャペル)
- ・書道 Guy's サークル
- ・芸術研究サークルPorta(ポルタ)
- ・ボランティアサークルめいと
- ・キャリアサポート研究会
- ・児童福祉研究会
- ・発達保障研究会
- ・手話サークル
- ・理学サークル最遊記
- ・ボードゲームサークル平和
- ・キャンプサークル
- ・LINKplus(リンクプラス)
- ・競技かるた
- ・JunkYardPC(ジャンクヤードピーシー)
- ・美容サークル color(カラー)
- ・PhysioNetwork(フィジオネットワーク)



地域ボランティア



災害ボランティア

青森県立保健大学では学生の主体的な地域活動を応援します

地域住民を対象とした健康教育や子どもへの学習支援、災害時には被災地へのボランティア派遣など、学生が主体的かつ積極的に活動できるようサポートしています。地域の方々との交流をとおして、地域の実情を知ることが貴重な体験であり、学習意義はとても大きいです。



健康教育



学習支援



ケア付きねぶた「じよっぱり隊」

「青森県立保健大学めいと赤十字奉仕団」結成

2022年10月、日本赤十字青森県支部では9年ぶりとなる学生赤十字奉仕団体として本学のボランティアサークル「めいと」が認定されました。これまでボランティアサークル「めいと」では定期的に本学構内において学生に向けた献血啓発活動のほか、県内各所においても地域住民に向けた活動を行ってきました。これからも献血啓発活動をととして地域の福祉に貢献することが期待されています。



献血啓発活動の様子



献血表彰

AREA MAP

青森県立保健大学周辺マップ

- バス停
 - 病院・クリニック
 - コンビニ
 - スーパー
 - ホームセンター
 - 学校
 - ドラッグストア
 - カフェ
 - 飲食店
 - 和・洋菓子店
- 一部アイコンのみの表示箇所もあります。



大学周辺は静かな住宅地で、徒歩15分以内に、コンビニ、スーパー、ドラッグストア、書店、医療機関、飲食店(カフェ・ラーメン等)があり一人暮らしでもとても便利な環境です。



理学療法学科2年
赤沼 来空 さん



社会福祉学科4年
中田 満由 さん



このエリアはスーパーやカフェ・レストラン・コンビニなど多数立ち並ぶエリアです。

寮生活の紹介をします。

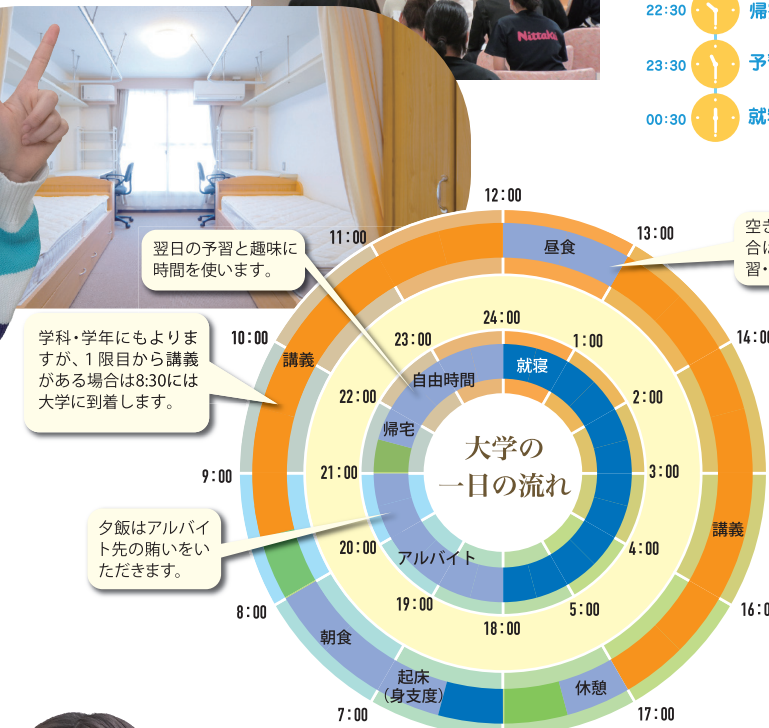
あずまし寮は大学校内にある、さまざま地域の独自の文化や言葉に出会い、多学科の学生とも交流できるとも楽しい寮です。19時から22時まではアドバイザーもあり、安心して寮生活を送ることができます。また、学生が主体となって寮の行事を行ったり、完全自炊制や毎朝の掃除など、一人暮らしに向けた術を友達みんなで協力しながら身につけたり、テスト期間には教え合いながら学びを深め、寂しい時や辛いときには側で寄り添ってくれる友達もいて、充実したあずましい毎日を送ることができます！



看護学科3年
諸見里 まこ さん



- 7:00 起床・点呼
清掃
朝食・身支度
学生寮を出る
- 8:30 講義
- 12:00 学生寮に戻って昼食
- 12:40 講義
- 17:30 休憩・身支度
- バイト(夕飯:バイト先の贈り)
- 22:30 帰寮・シャワーなど寝支
- 23:30 予習・復習
- 00:30 就寝



大学生の1日の流れ

- 7:00 起床(身支度)
朝食
アパートを出る
大学到着
- 8:30 講義
- 12:00 昼食 休憩
- 12:40 講義
- 17:30 休憩
- 18:00 アルバイトか
帰宅(家事全般)
- 21:00 自由時間
- 00:00 就寝

看護学科4年
土谷 瑠菜愛 さん

寮生活の紹介をします。

最初は大学に通いながら一人で生活していくことに大変さを感じるかもしれませんが、徐々に慣れるため勉強をしながらアルバイトや趣味にも没頭できます。また、一人暮らしは自分次第で自由に時間を使うことが出来るので頑張る時と休憩する時のメリハリをつけるなど工夫をすることで有意義な生活を送ることができます。自分以外の友人も初めての一人暮らしの方が多いと思うので、支え合い、楽しみながら社会人になる前の生活力を身につけていくことをおすすめします！



自立した大学生活へのサポート

大学生活を大学がどのように支えているかをご紹介します。

大学生活で、実際に必要な費用はどれくらいかかるの？

授業料、実習に必要な費用、生活費…

大学生活でのお金に関わる情報とその支援を紹介します。

入学料・授業料、その他かかるお金

①入学料		②授業料	
県内者	225,600円	前期・後期の2回分納 (各267,900円)	
それ以外の者	338,400円	年額	535,800円

その他の納付金

- 学外実習負担金…学科により異なります。
- 後援会費…4年分 50,000円
- 同窓会費(終身会費)…10,000円
- 傷害賠償保険料、感染症抗体検査料
- その他教科書代、実習に伴う交通費・宿泊費、ユニフォーム代など

金銭面のサポート

奨学金

- ・日本学生支援機構の奨学金を利用することが出来ます。
- ・奨学金には返済が不要な給付型奨学金と返済が必要な貸与型奨学金があります。

給付型 奨学金

経済的な理由で大学進学をあきらめないために
2020年4月からスタートした制度です。

貸与型 奨学金

利子が付かない第一種奨学金と利子が付く第二種奨学金があります。
それぞれに定められた家計基準と学力基準を満たせば
支援を受けることが出来ます。



授業料等の 減免制度

本学は高等教育の修学支援新制度の対象校です。

- ・給付型奨学金の給付金額に応じて、授業料・入学料が全額、3分の2、3分の1免除となります。
- ・また、本学独自の授業料減免制度もあります。



格安な寮費でキャンパスライフをサポート

	月額
寄宿料	13,000円
共益費	5,000円

学生寮は1年生が1年間
だけご利用できます。

部屋は二人部屋です。お互いが気持ちよく過ごせるように、話し合い、ルールを作ります。家族以外の他の人と、どのようにふれあい、気を配れば良いのか、自然に学ぶことができます。自立して生活できることを目指しているの、食事は自分たちで作ります。洗濯も自分たちで行い、掃除は当番を決めて、清潔に保てるようにします。



大学生活 支援プログラム

高校生活に比べて、格段に自由になる大学生活。自分のことは自分で守り、律し、充実した学生生活を送るための研修プログラムを用意しています。新入生が新たなキャンパスライフを円滑に過ごせるようにと企画している研修プログラムです。社会人としてのルール、自己管理能力を身につけることを目的としています。



新入生(宿泊)研修

新たな環境の中で、大学生活に期待と不安で緊張の残る中、入学後間もなく1泊2日の宿泊研修があります。大学生活を円滑に過ごせるように、先輩達が主体となり、新入生の皆さんが学科を越え、同級生・上級生と交流し、時間を共有します。
※令和2～5年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、宿泊せず、学内で研修を実施しています。



こころとからだのサポート

困ったことがあったら、
相談してくださいね



保健室：前田先生



カウンセラー：岩田先生

●「保健室」

からだの調子が悪い時・けがをした時の応急処置や一時的な休養が出来ます。心身の健康相談はもちろん、困りごと、悩みごとの相談にも応じます。また、病院や施設で実習を行う本学の特殊性に合わせて、感染予防のためのワクチン接種について管理・推進しています。

●「カウンセリング室」

心の不調や悩みについて、保健室で予約をしカウンセリングを受けることが出来ます。臨床心理士は週に一回来校し、希望者には継続的に対応しています。

●相談内容の秘密を厳守します。

内容によっては、改善に向けて協議することがありますが、事前に本人の了承を得ます。

保健室は、障がい学生支援の 相談窓口でもあります

日頃の学習や学校生活、行事、就職等について、心配や困り事についてご相談ください。障がいの内容や程度に応じた合理的配慮(障がいのある学生の権利が他学生と同じよう保障されると共に、修学や学校生活が平等に送れるよう、障がい特性に合わせて個別に行われる配慮)を提供するために、関連組織と連携しながら考えていきましょう。診断書や障がい者手帳の有無は問いません。本人や保護者の方からの相談にも応じます。



国家試験合格に向けたサポート

各学科の国家試験
対策委員がきめ細かく
サポートしています。

高い国家試験合格率を キープしている 青森県立保健大学

N | 看護学科

国家試験に取り組む姿勢を持てるように、1年次から出題基準や受験対策などの情報提供を行っています。また、学生が組織する国家試験対策委員会をサポートし、個々の学生が計画的に学習を進めることが出来るための支援を行っています。



S | 社会福祉学科

就職体験報告会と併せて国家試験受験体験報告会を実施。卒業生から国家試験に向けた準備や勉強方法、受験時の様子などの体験談を聞くことにより、国家試験合格への動機づけを行っています。



P | 理学療法学科

模擬試験を10回程度実施し、その結果を全教員で共有し、成績が伸び悩んでいる学生がいれば個別に助言を行います。合格率100%を達成できるように全教員で学生の支援を行っています。

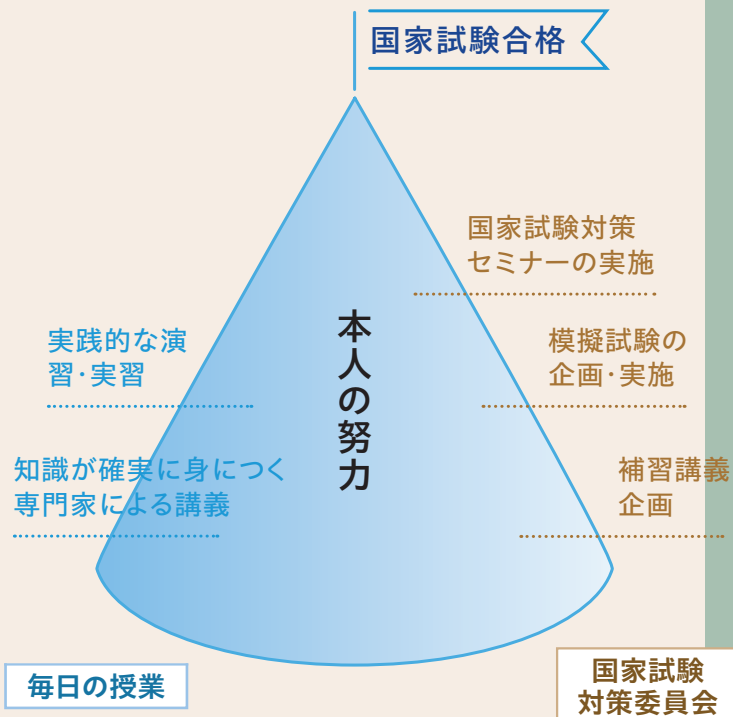


E | 栄養学科

最新の国家試験の出題ガイドラインを把握し、近年の管理栄養士国家試験の出題の傾向を分析して、授業をアップデートしています。学生中心の国家試験対策をコンセプトに、模試選定や勉強方法など、教員と学生が協同して打合せを進め、学生主導で決定しながら、国家試験に取り組んでいます。



国家試験合格



就職・キャリア支援のためのサポート

学生の成長と
気持ちに寄り添った
就職・キャリア支援を行います。

青森県立保健大学の
令和4年度就職率

98.2%

(2023年3月現在)

リンリンズルーム (C棟1階学生センター)

求人票や就職活動に関連した冊子やイベントチラシを掲示しており、卒業した先輩からのメッセージカードや過去の就職試験も閲覧できます。

個別相談

就職相談員による
個別相談を行っています。



卒業生等による就職ガイダンス

卒業生や就職活動を終えた4年生に、就職活動のことや進路決定までの具体的な方法を語ってもらう事により、就活や選考の流れをイメージすることができます。

就職活動セミナー

外部講師(キャリアカウンセラー等)による就職活動セミナーでは、年次に沿った内容を、グループワークやロールプレイを中心に開催しています。

就職活動ガイドブック、就職の手引き

就職活動を支援するため、本学専用の冊子やホームページコンテンツを作成しています。就職活動に必要な準備、就職試験から内定までのスケジュールに沿った対策や各種書類の書き方を掲載しています。



保健大学の就職支援は、 オンラインにも強い！

就職情報の提供は、 就職支援サイト 「リンリンズNAVI」で！

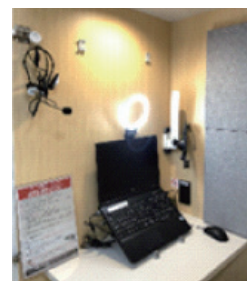
企業から配信される求人票・インターンシップ情報は、すべてオンラインで公開しています。スマートフォンからのアクセスも可能ですので、手軽に就職情報の閲覧が可能です。

オンラインでの就職活動は 「リモートワークルーム (リンリンズBOX)」で！

オンラインでの説明会や面接試験等を安心して受けられるよう、通信機器や照明等を備えた箱型ブースを4台設置しています。

合同事業所説明会も、 オンライン対応！

年に3回、主に3~4年生を対象に開催する合同事業所説明会は、令和4年度は完全オンラインで行いました。今後は、対面での開催も視野に入れつつ、感染症拡大の状況を見ながら実施していきます。



青森県立保健大学キャリア開発センターのサポート

「就職するまで」と「働いてから」の“キャリア”を支え続けます。

在学中

1

キャリア(はたらくこと、くらすこと)について自分なりの考えを育てます。

キャリアを考える研修

卒業生との交流

社会人との交流

2

社会人としての基礎力を育てます。

就職活動

セミナー等

3

自分に合った職場や進学先を見つけることを助けます。

就職ガイダンス

公務員試験対策学内講座

4

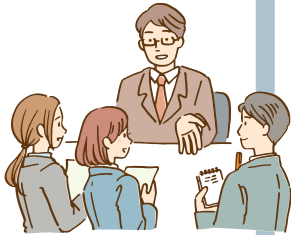
教員や専任の職員がキャリア形成をサポートします。

チューター制 / 担任制

就職相談員による個別相談や面接練習

※

キャリアサポートコーディネーターによる支援



1年次

視野を広げる大切さ

専門職に就くための準備として、どんな心がけが必要かを探究し目標設定をします。

セミナー

専門職に携わる者としての心構え

2年次

キャリアプランニング

将来のキャリアについて考えます。また、学内での実践演習、学外実習を通して専門職についての理解を深めます。

セミナー

就職活動の全体像とキャリアプランニング

ビジネスマナー

3年次

自己分析・就職活動準備

働きたい仕事の内容を決め、見学やインターンシップにより、働きたい職場のイメージをより具体化します。

公務員試験対策学内講座

セミナー

自己分析

応募書類の書き方

集団面接練習

個人面接練習

4年次

就職・進学活動

周囲のサポートを受けながら、就職・進学活動を行い、内定・合格を勝ち取ります。

ハローワーク出張相談会

セミナー

履歴書添削

個人面接練習

卒業後

1

専門職としてのキャリアアップを支えます。自分なりの考えを育てます。

看護管理者研修

専門職のための独自開催研修

※

キャリアサポートプログラムの運用

※

キャリアサポートコーディネーターによる支援

2

研究、大学院での学びの道筋をサポートします。

研究指導

大学院進学相談会

3

同窓会ネットワークを支援します。

U・Iターン希望者への支援

卒業生研修会のサポート



大学院進学相談会の様子

キャリア開発のための環境整備

1

青森県内の働きやすい職場づくりを推進します。

多様性を尊重した職場づくりセミナー

学生と企業人の本音トーク

※

病院などとの連携協定の締結

2

女子学生のためのキャリア支援プログラムを開発し、公表しています。

ジョシキャリア

3

保健医療福祉職の地域での連携を強化します。

地域包括ケア・フォーラム

社会福祉研修等



<http://joshicareerjp/>



※ 看護学科地域定着枠(キャリア形成支援枠)の取り組みです。

35

36